

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和6年度事業分)

施設名 山梨県立富士北麓駐車場

所管課 観光文化・スポーツ部 富士山観光振興グループ

指定管理者 富士観光開発株式会社

1 指定管理者の推移

導入年度	平成26年度			
指定管理者名	出資法人	指定期間		委託料総額 (単位:円)
株式会社ピカ (H28.10.1に株式会社フジヤマ・クオリティから社名変更)		H26.4.1	～ H31.3.31 5年	157,897,000
フジネット共同事業体		H31.4.1	～ R5.3.31 4年	113,351,546
富士観光開発株式会社		R5.4.1	～ R9.3.31 4年	127,803,000

2 施設の概要

所在地	富士吉田市上吉田字剣丸尾5597-84
設置年月日	平成23年7月1日
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立富士北麓駐車場設置及び管理条例
設置目的	富士山を来訪する観光客の利便の増進を図るとともに、富士北麓地域の観光の振興に資することを目的とする。
主な業務の内容	(1)施設及び設備器具の維持保全業務 駐車場施設及び設備器具の維持保全業務を行う。 (2)富士北麓地域の観光案内業務 富士登山をはじめ、富士北麓地域を中心とした観光案内業務を行う。 (3)富士スバルラインマイカー規制期間中の駐車場の運営管理業務 富士スバルラインマイカー規制期間中の臨時駐車場としての料金徴収等の運営管理業務を行う。
主な施設内容 (定員等)	○敷地面積 88,710㎡(駐車場等 44,280㎡) ・駐車場面積 33,725㎡ 第1駐車場 15,930㎡、第2駐車場 8,935㎡ 第3駐車場 6,190㎡、第4駐車場 2,670㎡ ・観光案内所・トイレ面積 198㎡ ・バス乗降場、通路、浸透池等の面積 10,357㎡
備考 (改築工事等の状況、一括管理施設等)	

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和6年度事業分)

3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

年度 項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
収入合計	25,513,543	27,564,922	29,304,056	30,881,618	33,839,882	
支出合計	23,798,076	25,045,003	26,998,633	30,868,796	34,863,501	
収支差額	1,715,467	2,519,919	2,305,423	12,822	△ 1,023,619	

4 利用状況、利用者満足度の状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
利用実績	3,731台	11,179台	22,273台	26,443台	22,241台	今年度新たな登山規制を設けたことで、来場車数は22,241台で、前年度から約16%減の84%の利用率。
利用者満足度	◎	◎	◎	◎	◎	「満足」又は「どちらかといえば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

5 運営目標の達成状況(令和6年度)

令和6年度のマイカー規制期間も多く登山客や観光客に当該施設を利用いただいた。今年度は新たな登山規制が設けられた初めての年という事もあり、マイカー規制期間中の来場車数は22,241台で、前年度の26,443台と比較すると、約16%減の84%の利用率となった。

富士北麓地域の観光情報を取扱う案内所としての利用者に関しては、4月から11月までのパンフレット配布部数は2,183部であり、昨年度の2,561部と比較すると、約15%減の85%の配布数となった。

インフォメーションセンターの来館者数は2,179名となり、昨年度の2,423名と比較すると約10%減の90%の来館者数となったが、全体的に利用者数は定着してきている傾向が見られた。

利用者アンケートの回答者からは、100%の割合で「施設全体」として「満足」、または「どちらかといえば満足」という結果を得られた。

6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和6年度)

業務仕様書等に基づき、的確かつ誠実に管理・運営を行っている。

新たな登山規制が始まった初年度であり、マイカー規制期間中の駐車場利用者は減少した。

インフォメーションセンターでの観光パンフレット配布や観光案内、SNSやHPによる富士山及び周辺地域の魅力発信、地元での施設PR等には積極的に取り組んでおり、富士北麓地域の観光振興のため努力する姿勢は、非常に評価できる。配布数としては減少しているため、駐車場の利用者増加を図るとともに、パンフレットの配布数増加を並行して目指してほしい。

7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和6年度)

来年度も引き続き、業務仕様書等に基づいた運営管理を行っていく。

今年の登山規制内容とは異なる新たな登山規制が来年度も実施されるが、規制内容について、来場客や登山客への案内を的確に行い、スムーズな運営を心掛ける。

観光案内所内における観光パンフレットの配布数を増やすため、来訪客への積極的な接客業務を実施するとともに、マイカー規制期間中における富士山パーキング利用者への観光案内所の利用を促す。

富士山パーキングの周知目的としてSNSやHPを利用し、更なる集客に努めるとともに、自主事業も積極的にを行い、当施設の周知活動の一環として実施していく。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

施設名 山梨県立富士北麓駐車場
 所管課 観光文化・スポーツ部 富士山観光振興グループ
 指定管理者 富士観光開発株式会社

1 利用状況

(単位:台、%)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用 台数	利用台数	3,731	11,179	22,273	26,443	22,241
	利用台数合計	3,731	11,179	22,273	26,443	22,241
	目標値	29,017	2,588	12,479	27,377	30,476
	実績/目標割合	12.9%	432.0%	178.5%	96.6%	73.0%
	目標値の設定方法	過去の実績及びマイカー規制日数から積算 R5年度26,443台×68日間(R6)/59日間(R5)=30,476台				
利用 率	稼働率等(利用率)	5.5%	23.6%	42.1%	40.7%	29.6%
	稼働率等(利用率) の算定方法	駐車台数/駐車可能台数(1,102台×マイカー規制期間日数)				

2 類似施設・近隣施設

名称・施設 内容	山梨県富士北麓公園
-------------	-----------

3 補修工事等の状況(令和6年度)

(単位:円)

管	女子トイレフラッシュバルブ交換	42,790
---	-----------------	--------

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件20万円未満の修繕等は指定管理者が実施

*ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

4 自動販売機設置状況等(令和6年度)

(単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額
4	随意契約	販売標準価格×25%	533,575	

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収 入	A 収入額計	25,513,543	27,564,922	29,304,056	30,881,618	33,839,882
	指定管理委託料	25,357,546	26,970,000	28,523,000	29,981,179	33,044,697
	自動販売機	154,282	364,792	577,896	621,269	533,575
	その他	1,715	230,130	203,160	279,170	261,610
支 出	B 支出額計	23,798,076	25,045,003	26,998,633	30,868,796	34,863,501
	人件費	5,393,284	5,791,921	6,097,660	7,266,853	8,297,096
	修繕費	60,049	10,780	8,965	39,600	42,790
	光熱水費	904,874	607,860	987,099	770,484	1,165,002
	原材料費		153,559	95,128	95,781	136,815
	消耗品費	93,347	115,971	230,268	211,990	253,110
	印刷正本費		154,000	182,600		
	通信運搬費	91,228	111,840	110,886	87,687	107,012
	広告料	279,470	277,480	115,050	78,140	72,150
	保険料	230,510	239,980	239,980	245,180	245,180
	使用料及び賃借料	27,720	40,590	173,800	174,768	174,768
	備品購入費	72,567	60,870	20,103	124,010	146,293
	手数料	1,100				
	雑費	18,995	115	4,480	14,911	1,815
	その他(消費税)	723,085	837,553	846,987	800,819	1,080,650
	外部委託費	15,901,847	16,642,484	17,885,627	20,958,573	23,140,820
	清掃業務	526,350	277,200	345,577	424,800	575,960
	芝生管理業務	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000
	駐車場交通誘導等業務	11,028,020	10,904,657	11,944,695	14,185,276	16,468,307
	看板、駐車枠設置業務	517,000	643,500	726,000	809,050	858,000
	仮設照明設置等業務		594,000	583,000	643,500	715,000
	各種設備保守点検等	1,592,314	2,198,127	2,246,747	2,691,897	2,420,593
	その他	238,163	25,000	39,608	204,050	102,960
	外部委託比率	66.8%	66.5%	66.2%	67.9%	66.4%
	県への納付金					
収 支 差 額 (A - B)		1,715,467	2,519,919	2,305,423	12,822	△ 1,023,619

一人当たり指定管理者委託料*	6,796.4	2,412.6	1,280.6	1,133.8	1,485.8
----------------	---------	---------	---------	---------	---------

* 指定管理者委託料÷利用台数(単位:円)

(参考)自主事業に係る収支状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
C 収入額計		214,860	202,920	143,070	44,130
D 支出額計			4,131	4,131	
収 支 差 額 (C - D)		214,860	198,789	138,939	44,130

(参考)使用料の県への納付状況

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
富士北麓駐車場使用料	3,731,000	11,179,000	22,273,000	26,443,000	22,241,000
合計	3,731,000	11,179,000	22,273,000	26,443,000	22,241,000

6 自主事業の実施状況

	事業名	対象者	実施場所
1	コインロッカー設置提供	一般	公衆トイレ横

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

7 利用者満足度

実施方法等	実施時期: 令和6年4月～令和6年11月 実施方法: 施設利用者へのアンケート 回答数: 349名			
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
施設設備の充実	70.8%	28.7%	0.5%	
施設設備の整備状況	75.4%	24.0%	0.6%	
スタッフの対応	82.7%	17.3%		
施設全般の満足度	76.3%	23.3%	0.4%	
利用者の主な意見	【マイカー規制期間】 ・駐車場の中までタクシーのセールスがうるさい。 ・タクシーの客引きが不快というか不安になりました。 ・売店があると良い。 ・お茶や軽食ができる場所があればよい。 ・パンフレットがたくさんあり五合目ライブ映像が見れるのがいい。 【良かった点】 ・子供に折り紙のプレゼントをいただいた。 ・パンフレットが多い・外人さんもOK。 ・施設トイレきれいで快適でした。 ・案内の方がやさしかった。 ・パンフレットが充実していて行きたいところが増えました。 ・細かく親切に教えていただきました。 ・キレイに片づけられ、スタッフの対応もしっかりしている。 ・初めての利用でいろいろ助言いただきました。 ・スタッフの方が親切でありがとうございました。 ・富士山がきれいに見えて良い。 ・想像していた以上に綺麗で安心した。 ・次に行くところの情報を得られてよかったです。			
利用者の意見への対応	【マイカー規制期間】 タクシーの客引き(セールス)による来場客への不快感や不安感を抱かせる行為につきましては、施設所管課の担当者へ報告済みです。来年度のマイカー規制期間におけるタクシーのあり方について、客引き禁止ということで検討してもらうよう、施設所管課に依頼済みです。			

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

8 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	年間作業実施計画に基づき適切に維持管理業務を行った。 芝生の維持管理については当社グループの専門部門に委託し、施肥、消毒など芝の適切な管理を行った。 また、除草作業については、業者に依頼し、実施したが、それ以外にも、適宜、当社グループ内で実施したため、通常より多く作業を進め、適切な管理を行った。	法定点検業務等施設の維持管理業務が、事業計画に基づき適切に実施されている。 第三駐車場(芝生広場)については、施肥、消毒等により適切に保護・管理されている。 今後も利用者が安心・安全に利用できる施設づくりを推進していくこと。
運営業務	業務計画書に基づき、予定通りの運営を行い、適正に業務を執行した。	業務計画書に基づき、適切な業務運営が行われた。 利用者の声の聞き取りを行い、よりよい施設運営のために活かしていったほしい。
利用状況	今年度は新たな登山規制を設けたことで、来場車数は22,241台で、前年度の26,443台と比較すると、約16%減の84%の利用率となった。	登山規制の初年度でもあったことから、利用者は前年度に比べて減少する結果となった。 今後も、さらなる利用者増加のために、インターネット、パンフレットなど様々な情報発信手法や発信時期、場所等効率的なPR方法を検討すること。
収支状況	設備管理や当社グループのスケールメリットを活かし、芝生管理や除草作業、その他修繕等の経費コストの圧縮に繋がった。また、ホームページ更新も弊社広報課と協力し、独自に更新作業を行うことで、経費削減に繋がった。	芝生の維持管理等、グループ内の担当部門を活用することにより、コスト削減に努めているが、交通誘導の委託費増等により、約100万円の赤字となった。安定的な黒字化のため、より一層の支出の節減を期待する。
自主事業	利用客の荷物保管場所として、コインロッカー(2列×2段×3台=計12扉)を引き続き設置し、利便性を図るとともに、利用者満足度の向上につなげたが、実際は利用頻度は低かった。 キャンプイベントを開催予定だったが、雨天のためキャンセルとなった。	コインロッカーについて、利用頻度の低下は課題。令和7年度には自主事業の実施について見直しを行うこと。
利用者満足度	アンケート回答者からは、ほぼ100%の割合で施設全体として「満足」、または「どちらかと言えば満足」という結果を得られた。引き続き、利用客へのサービスや施設整備、清掃に力を入れていく所存である。	利用者アンケートの満足度は非常に高く、施設の管理運営は高く評価できる。 利用者の利便性向上のため、アンケートに寄せられた要望に対応するなど、引き続き満足度の向上を図っていくこと。

9 施設所管課による定期評価結果

施策推進業務の内容	評価	改善内容
周遊観光促進業務	富士北麓駐車場のインフォメーションセンターにおいて、富士北麓地域等の観光パンフレットの配布、観光情報提供を積極的に行っており、利用者からも取り組みを評価するお声をいただいている。	駐車台数の減少もあり、前年度よりもパンフレットの配布数は減少。駐車場の利用者の増加を目指すとともに、パンフレットの配布数増加も並行して進めていきたい。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

10 管理体制(組織図)

令和6年4月1日現在

